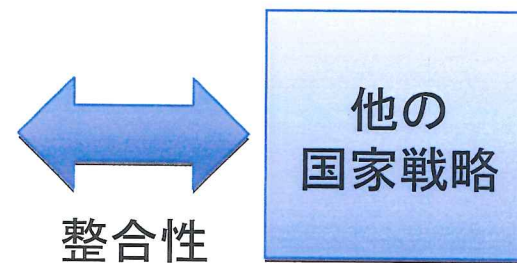


# 国家宇宙戦略の考え方

手段 目的	測位	リモセン	通信・放送	輸送	技術研究	その他
社会基盤 インフラ	準天頂衛星 地図、測量	気象衛星	航空管制 警察庁の通信 衛星利用	必要な輸送系 の開発、維持		衛星運用地上 系
環境・エネ ルギー		地球環境観測		必要な輸送系 の開発、維持	宇宙太陽光発 電	
産業振 興・宇宙 利用促進	産業利用開拓 農林水産業へ の応用	資源探査衛星		必要な輸送系 の開発、維持	民生品の宇宙 実証 超小型衛星	
有人・探 査				必要な輸送系 の開発、維持	有人技術開発	
安全・安 心・防災		防災情報シス テム 災害監視	災害時衛星通 信ネットワーク	必要な輸送系 の開発、維持		
外交・国 際関係	準天頂衛星の 東アジアでの 利用	防災、森林監 視、水資源開 発等での国際 協力	通信網整備な どの国際協力	必要な輸送系 の開発、維持		
国家安全 保障		情報収集衛星 商用画像利用	衛星通信利用	必要な輸送系 の開発、維持		BMD



宇宙科学は宇宙活動全てを支える基盤

継続的に実施される既  
 存の項目は、既に社会イ  
 ンフラであり国家戦略の  
 議論の対象ではない

# 国家宇宙戦略の考え方

- 日本の宇宙開発には、「パラダイムの転換」が必要
- これまでの宇宙開発は、米ソ宇宙開発競争の延長。いわば「軍事の論理」。現在は米露に加えて中国・欧州等の宇宙開発が急速に進んでいる
- これからの宇宙開発は、「経済の論理」が主流になりつつある。経済の論理による宇宙開発とは、宇宙利用の産業化
- 文化の論理: 国境を超えた学術文化としての宇宙科学の重要性
  
- 現在議論されている多くの項目は、戦略というよりは、社会インフラとして議論すべきであり、国の長期宇宙計画としての目標ではない
- 国家戦略として重要な位置づけとなるべき宇宙輸送系と宇宙エネルギーについて、例えば次のように考えられる
  1. 長期宇宙計画には、有人宇宙輸送技術の保有が必須
    - ✓ そのためには、再使用型輸送系の開発が必須
      - そのためには、継続した輸送プログラムが必須
  2. 長期宇宙計画には、宇宙エネルギーの利用技術が必須。SPSの段階的実用化。
    - ✓ そのためには、インフラ構築に向けた輸送コストの徹底した低減
    - ✓ SPSシステムの実用化に向けた軽量化・高効率化
    - ✓ 民間企業との連携・役割分担